

だんの

らしの

あわせづくり

令和2年度 毛呂山町社会福祉協議会

社協会員加入のお願い

(7月・8月は社協会員加入促進期間)

社会福祉協議会(社協)とは、地域住民をはじめ自治会、民生委員児童委員、ボランティア、福祉関係機関・団体等の参加・協力のもと、誰もが住みなれたまちで安心して生活することのできる「ふくしのまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動を行う民間の団体です。

《 会員とは? 》

社協の事業にご理解いただき、会費を納めていただくことにより、年度ごとに財政的支援をしていただける方のことです。

種類	口数	金額	対象
一般会員	年額一口	1,000円	一般世帯
団体会員	年額一口	3,000円	福祉関係機関、施設、団体等
特別会員	年額一口	10,000円	篤志家、会社、事業所等

一人ひとりの気持ちがまちのふくしを支えます

安心できる生活のために

身近なつながりのために

福祉への理解のために

障害者のために

高齢者のために

地域での子育てのために

(詳しい会員会費の使い道は裏面をご覧ください)

令和元年度の実績

一般会員：5,470件 5,501,000円
団体会員：65件 195,000円
特別会員：110件 1,100,000円

社会福祉法人 毛呂山町社会福祉協議会



毛呂山町岩井西5-16-1(毛呂山町福社会館内)

TEL:295-3111 FAX:295-7258

～人と人のつながりから生まれる地域づくり～

社協はこのような事業を実施しています

子育て、児童福祉関係

- ヤングフェスティバル助成
- 毛呂子連フェス助成
- ひとり親家庭児童生徒新入学祝い
- 保育ボランティア派遣



高齢者関係

- 高齢者困りごと援助サービス
- 訪問理容サービス
- 家族介護用品等給付
- 給食サービス
- 金婚夫婦祝い
- 高齢者健康福祉活動助成
- ゆずっこ助け合いサービス



ボランティア関係

- ボランティア体験学習（福祉ふれあい体験）
 - ボランティアセンターの運営
 - ボランティア養成講座、講習会・研修会等の開催
 - ボランティアの育成、支援
 - ボランティア関係者連絡会議
 - ボランティア保険加入受付ほか
 - ボランティア団体助成
- 使用済み切手、書損じハガキ、不要入れ歯、ペットボトルキャップの収集



福祉教育関係

- 福祉教育、学習体験支援（車いす、アイマスク、手話、高齢者擬似体験等）
- 福祉協力校（町内小学校）の指定及び助成
- ボランティア推進校（町内中学校）の指定及び助成
- 福祉体験用具貸出し



低所得者関係

- 福祉資金の貸付
- 生活福祉資金の貸付（総合支援資金、教育支援資金、福祉資金、不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金 等）
- 歳末たすけあい援護事業



障害者関係

- 心身障害児（者）紙おむつ給付



地域福祉関係

- ふれあい広場
- 社会福祉大会
- 災害対応基盤強化事業
- ふれあい・いきいきサロン
- 社協だより発行
- 地域支え合い活動（地域ふくしサポーター）事業の推進
- 生活支援体制整備事業
- 福祉車輛（リフト付・スロープ付）の貸出し
- 福祉機器（車いす、介護ベッド、歩行器、松葉杖、シルバーカー）の貸出し



その他

- 赤い羽根募金、歳末たすけあい募金
- 心配ごと相談・福祉総合相談
- 福祉サービス利用援助事業
- 法人後見事業
- 火災見舞い事業
- 実習生の受入れと指導
- 障害福祉サービス事業所『あいあい作業所・あいあい滝ノ入作業所』の運営
- 毛呂山町・越生町 障害者就労支援センターの運営



回 覧

各 位

社会福祉法人
毛呂山町社会福祉協議会
会 長 吉 田 勝 美

令和 2 年 度 社 協 会 員 加 入 の お 願 い

時下、皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素、社協事業につきましては、多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も7月～8月を「**社協会員加入促進期間**」と位置づけ、全戸加入を目標に会員募集を行います。

皆さまからの会員会費は、地域福祉事業、在宅福祉サービス、福祉教育の普及、ボランティア活動の推進等を支える貴重な財源として活用させていただきます。

つきましては、福祉委員（区長）さんを中心に各組長・班長さん等がご家庭にお伺いいたしますので、本協議会の主旨をご理解いただき、社協会員にご加入くださるようお願いいたします。